

◇新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン(スポーツ施設)◇

～安心・安全にお使いいただくために利用者の皆様をお願いしたいこと～

- ☐以下の事項に該当する場合は、自主的に利用を見合わせてください
(感染者及び感染経路特定のため、利用当日に毎回書面で確認をさせていただきます)
 - ☐体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
※ご自宅で予め検温を実施していただくよう、ご協力ください
 - ☐同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - ☐過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
 - ☐持病や疾患のある方(重症化のリスクが高いため)
- ☐マスクを着用してください（くしゃみや咳をする際には咳エチケットにご協力ください。）
- ☐こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒にご協力ください
- ☐他の利用者、施設管理者スタッフ等との距離（できるだけ2 m以上）の確保にご協力ください
（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- ☐利用中に大きな声で会話、応援等をしないよう、お願いします
- ☐感染防止のために施設管理者が決めたその他の措置の遵守、施設管理者の指示に従ってください
- ☐利用終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、施設管理者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告をお願いいたします
- ☐施設利用前後のミーティングや懇親会等においても、三つの密を避けるよう、ご配慮ください

～利用の際に注意していただきたいこと～

- ☐十分な距離の確保
 - ☐運動・スポーツの種類に関わらず、運動・スポーツをしていない間も含め、感染予防の観点から、周囲の人となるべく距離（※）を空けること（介助者や誘導者の必要な場合を除く）
 - ☐強度が高い運動・スポーツの場合は、呼吸が激しくなるため、より一層距離を空けること
 - ☐水泳時などでマスクをしていない場合には、十分な距離を空けるよう特に留意をする必要があること(※) 感染予防の観点からは、少なくとも2 mの距離を空けることが適当です。
- ☐位置取り：走る・歩く運動・スポーツにおいては、前の人の呼気の影響を避けるため、可能であれば前後一直線に並ぶのではなく、並走する、あるいは斜め後方に位置取るようにしましょう
- ☐運動・スポーツ中に、唾や痰をはくことは極力行わないようにしましょう
- ☐タオルの共用はしないようにしましょう
- ☐飲食については、指定場所以外で行わず、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにしましょう
- ☐コースエンド及び休憩時はお客様同士の距離(間隔)にご配慮いただき、会話はお控えください
- ☐浮き具・遊具類の使用後は洗浄し、ご返却ください
- ☐採暖室では間隔をあけてご利用ください(密集・密接防止のため)

～施設の取り組み～

- ☐従業員の勤務時には、自宅で検温を実施し、新型コロナウイルス感染症が疑われる症状の有無を確認し、症状のある場合は出勤いたしません
- ☐勤務時はマスクを着用し、館内では飛沫防止のシールドを設置、プール場内ではフェイスシールド、手袋を着用したうえで、業務にあたります
- ☐チケットの受け渡し等はトレーにて実施いたします
- ☐定期的に館内及び更衣室、利用スペースの窓や扉を開けて、換気をいたします
- ☐館内及び更衣室を定期的に次亜塩素酸ナトリウムを使用し、清掃・消毒いたします
- ☐プール内の残留塩素濃度を0.4～1.0ppmに保ち、プール水はろ過機により循環洗浄しております
- ☐密を防ぐため、使用可能なロッカーを間引いております